

【高橋館長からのメッセージ】

皆様、明けましておめでとうございます。2018年も皆様に愛して頂いた1年でした。植物館では春のGWイベント、夏の夜間開館、秋のオータムフェスタなどを行いました。公園では春の花壇コンクール、夏の花プロジェクト、秋のアーチェリー体験などで大勢の方に楽しんで頂いたと感じます。2019年も、どうぞ宜しくお願い致します。なお、植物館は12月29日～1月3日まで年末年始休暇となり、1月4日からの営業となります。1月4・5日は福引大会を開。新年を迎えての運試しを植物館で行ってみたいはいかがでしょうか。

さて、2019年は亥年です。エントランスホールでは、亥年にちなんだ植物で皆様をお迎え致します。そして、私事ではありますが、年男でございます。猪突猛進でこの1年を駆け抜けてまいります。どうぞ宜しくお願いします。

最後に、公園内では工事が着々と進んでいます。また、植物館でもイベントホールの改修工事が決まり、1月よりイベントホールが一時閉鎖されます。各イベントやコンサートなどは、映像ホールや企画展示室などへ場所を移動して行います。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解のほど宜しくお願いいたします。

館長 高橋 将



季節イベントの紹介 (イベント・展示担当: 関)

2019年は「新春・福引き大会」でスタートします。皆様に今年も幸運が訪れますように！さて、新年最初の企画展は、ボルネオの熱帯林の素晴らしさを紹介する写真展「生命の楽園 ポルネオ 阿部雄介写真展」を開催します。その他各種イベントもご用意しています。

1月は寒い屋外を忘れて暖かい熱帯植物館でゆったりとしたお時間をお過ごしください。

【1月の企画展】

「生命の楽園ポルネオ～メガダイバーシティの森～阿部雄介写真展」(1/8～2/3)

《季節イベント》

「干支の植物展」(12/26～1/27)

「新年福引大会」(1/4, 5)

「ウィークエンドコンサート」(1/5, 19)

「こども&おとなラン大賞」(1/16～2/11)

「森の学校」予約制 (1/12)

「ハーブの学校」予約制 (1/13)

「大人のためのフラワーアレンジメント教室」予約制 (1/20)

★詳しくはイベントチラシで。または夢の島熱帯植物館にお問い合わせください。

大温室で見られる植物の紹介 (植物館植栽担当)

ウナズキヒメフヨウという日本の名前は、花から付けられています。蕾の時には上向きなのですが、咲く時には花は下向きとなります。この様子をうなずきと呼んでいるのです。英名ではトルコ人が被る帽子に似ていることから、タークスキャップ (Turk's cap) と呼ばれます。また花びらの付け根に角状に飛び出た部分があり、雄しべにねじ込むように巻き付くので、花は完全には開きません。そこからスリーピングハイビスカス (Sleeping Hibiscus) という別の英名もついています。

花は雄しべが細長く突出しているのが特徴で、花全体の長さは 6～7センチ程度です。赤色の他、淡いピンク色や白色の種もあります。ハイビスカスと同じアオイ科で近縁のマルバヒビスカス (ヒメフヨウ) 属、樹高は1～2メートル程度の常緑低木に分類されます。原産地はメキシコからコンゴビアで、現地では樹皮から繊維を採ったり、花を薬用に使用したりするそうです。やや寒さに弱いため、温帯地域では温室内で栽培されます。ほぼ周年開花ですが、温室では冬によく開花しています。



A、Bドームにある
赤色の種



Bドームにある
ピンク色の種

今月の花と果実



▲クレロデンドラム・ウガンデンセ



▲オドントネマ・ストリクツム



▲ドンペア・ウォリックキー

♪この時期のお花たち♪

大温室の滝の上では「ブーゲンビレア」が、さらに上の通路では「ペニヒモノ」の花が垂れ下がりが華やかさを添えています。この時期人気の「ドンペア・ウォリックキー」も開花中。英名はピンクボールツリー。丸いぼんぼり状の花が可愛らしく人気の高い植物です。大温室は 1/4～1/31 寒い冬でも色とりどりの花と共に、皆様をお出迎え 一杯無料 致します。【サービス券】団体不可

予告: 次回は 1/25 の発行予定です。